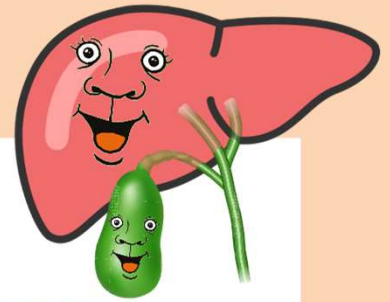


腹部・泌尿器超音波検査

検査時間：約30分程度



01 超音波検査とは

音は物にあたると反射して戻ってくる性質があります。
検査には超音波という人には聞こえない音を利用して検査します。
超音波を身体に当て、臓器から反射して戻ってくる音をコンピューターで画像化し、肝臓や胆嚢、腎臓などを観察します。

02 検査の流れ

- ① 腹部が見えるように衣服をまくって、ベッドに仰向けに寝ます。
- ② 腹部にゼリーをぬって検査を行います。
- ③ 検査中、息を吸ったり止めたり呼吸の調整を行いますので、ご協力お願いします。
- ④ 最後にゼリーを拭き取り検査終了です。



03 注意点

- ◆ 服 装：上下に分かれた服でお越してください。
(和装、ワンピース、ボディスーツは不可)
- ◆ 食 事：【腹部超音波】
 - ・午前検査：朝食を摂らずにお越してください。
 - ・午後検査：朝食は軽く済ませ、昼食を摂らずにお越してください。
 - ・お水、お茶であれば飲水可能です。
(牛乳、乳製品はお控えください。)

【泌尿器（腎臓・膀胱）、女性生殖器（子宮・卵巣）】

- ・飲食に制限はありません。
- ・十分に尿を溜めた状態で検査をしますので、検査直前のお手洗いは控えるようお願いします。
- ◆ 内服薬：医師の指示がない限り、通常通り服用してください。

【お問い合わせ】 [TEL:0298-22-5050](tel:0298-22-5050)

霞ヶ浦医療センター 生理検査室